

レベル変動記録計 (フラットレベル)

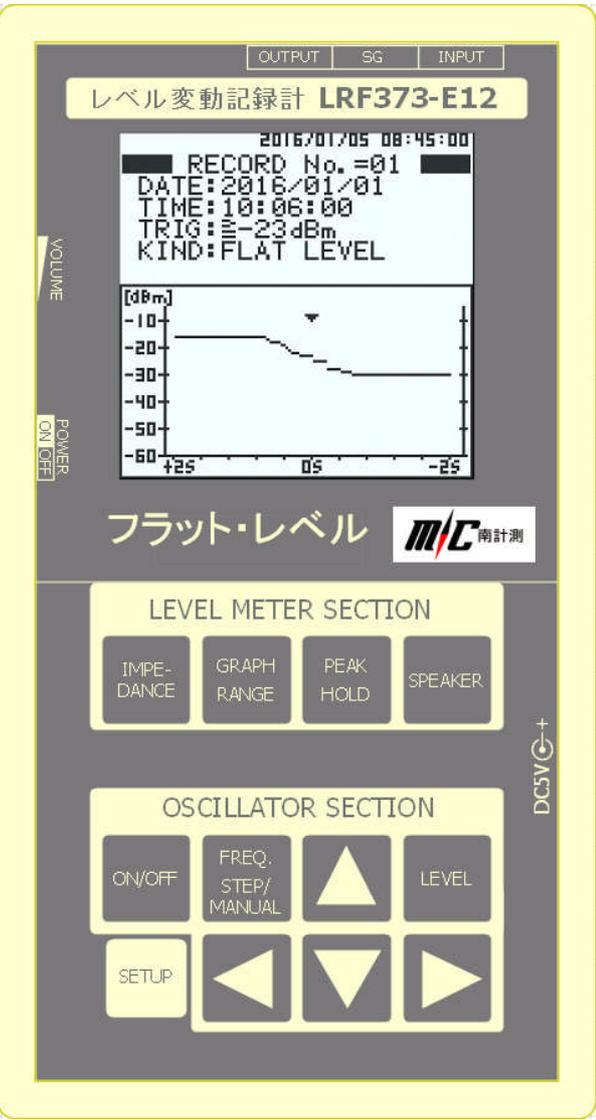
LRF373-E12

レベル計と変動記録計を搭載し1台2役を実現！

レベル計に発振器、周波数カウンタ及び直流電圧計搭載！

変動記録計は、トリガ(以上、以下)にて15画面を記録！

既設の専用線及び加入線の工事確認、障害追跡、定期点検に威力を発揮します。



レベル変動記録計 LRF373-E12

2016/01/05 08:45:00

RECORD No. =01

DATE: 2016/01/01

TIME: 10:06:00

TRIG: \geq -23dBm

KIND: FLAT LEVEL

VOLUME

POWER ON/OFF

[dBm]

フラット・レベル

LEVEL METER SECTION

IMPE-DANCE GRAPH PEAK SPEAKER RANGE HOLD

OSCILLATOR SECTION

ON/OFF FREQ. STEP/MANUAL LEVEL

SETUP

DC5V+

デジタル化による小型・軽量化！

レベル測定値は数値と**グラフ**同時表示！

レベル変動記録は**グラフ15画面**記録！

レベル測定最大値は**+30dBm**までに
拡大・・・用途も拡大！

レベル測定周波数範囲は
200Hz～30kHz

測定はレベルと直流電圧
及び周波数カウンタ
同時測定！

ハンディタイプ！

簡単操作！

乾電池（充電電池）
動作！

低価格！



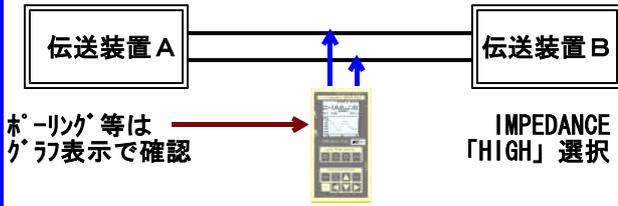
■ 特 長

- ◆「デジタル化」の欠点である低速化を演算ロジック採用によりメータ式測定器に劣らない応答性を実現。
- ◆回線に重畳した直流電圧を、測定端子の切替を行わず同時に測定しますので作業効率が大変良くなります。
- ◆測定値の表示は数値表示と時間変化に伴う変動を把握しやすいグラフ表示も同時に表示しますのでアナログ・メータ式レベル計の代替品として使用出来ます。
- ◆レベル変動記録はトリガ値（以上、以下）で記録開始しますので適切なデータを記録する事が可能です。
- ◆測定値は見やすい「バックライト付きLCD」を採用、暗い所でも大変見やすくなっています。
- ◆発振周波数設定が1Hz単位で設定可能で用途が広がります。
- ◆「電源電圧」及び「温度」を常時監視し、アラームで知らせますので安心して使えます。
- ◆電源は乾電池（充電電池）の他、ACアダプタでも使用できます。

■ 使用例

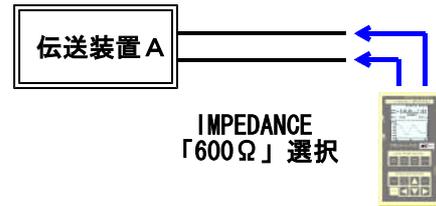
【専用線運用回線測定】

運用回線に接続する場合はインピーダンス「HIGH」にて測定します。



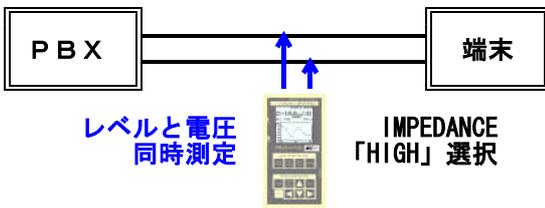
【専用線終端測定】

終端測定する場合は「600Ω」にて測定します。



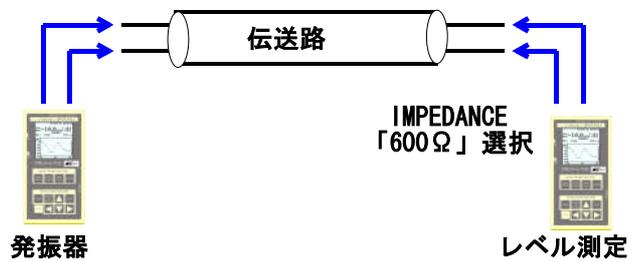
【加入線測定】

加入線で測定する場合はインピーダンス「HIGH」にてレベル測定と重量された直流電圧を同時測定出来ます。



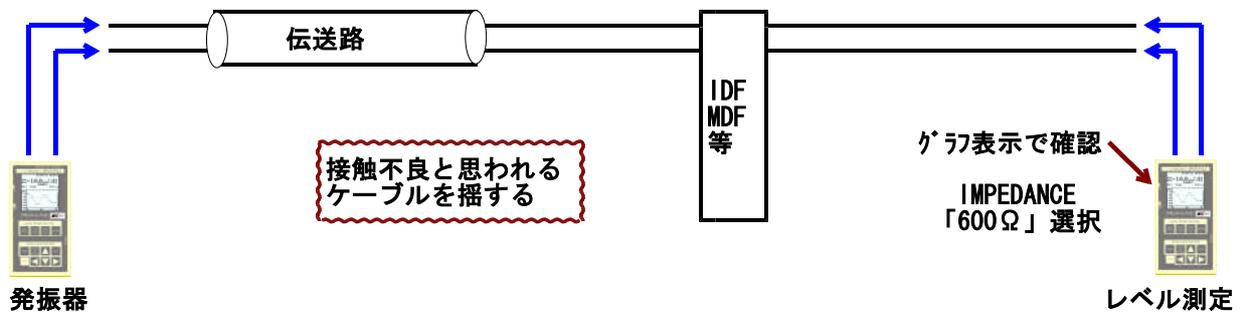
【伝送路測定】

伝送路の f 特性を測定する場合



【伝送路の接触不良確認】

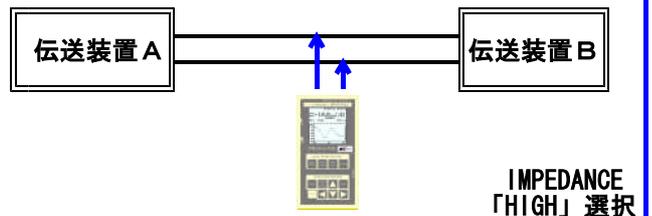
伝送路にある「MDF」、「IDF」等を含め接触不良を見つけるのにグラフ表示が威力を発揮します。



【間欠障害の確認】

長時間に数回発生する、間欠障害の確認には「変動記録測定」が便利です。

- ・ 常時通信している回線で時々回線断する場合は以下トリガ(≤-15dBm)設定
- ・ アラーム時回線を使用し通知する回線で正常時アラームを検出する場合は以上トリガ(≥-50dBm)設定



長時間使用する場合は「ACアダプター」を利用下さい。

■ 操作部説明

①OSC出力端子 ②GND端子 ③測定端子

④ボリューム
音モニタ用

①電源スイッチ

⑥グラフレンジ切替SW
下記参照

⑦入力インピーダンス切替SW
LOW/HIGH選択用

⑧OSC周波数選択SW
下記参照

⑨OSC ON/OFF切替SW
OSCの出力レベルON/OFF用

⑩SETUP要求SW
SETUP画面を表示

⑪バックライト付きLCD
測定結果等を表示します。
(詳細は画面説明参照)

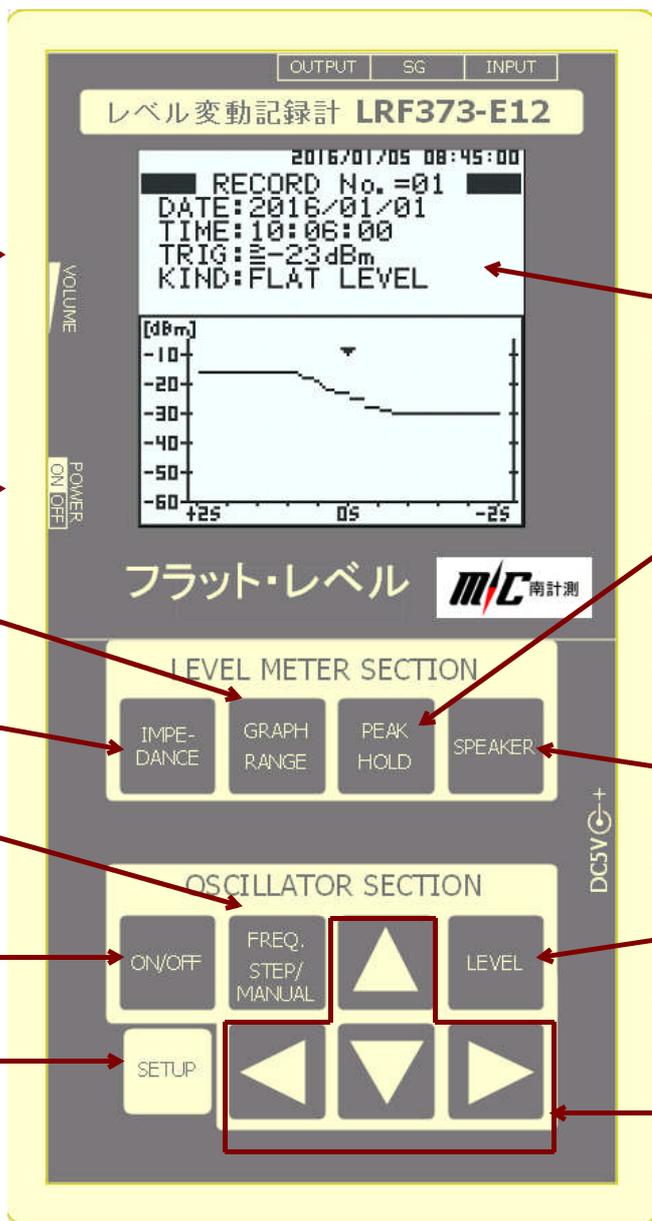
⑫ピークホールド切替SW
測定レベル値の最高・最低値
のリスタート用

⑬スピーカ切替SW
スピーカON/OFF切替用

⑭ACアダプタ端子

⑮OSCレベル選択SW

⑯設定SW
下記参照



⑥グラフレンジ切替SW

グラフのレンジ切替に使用します。

SW押下毎に以下の指定

- ①+30dBm~-20dBmレンジ ←
- ↓
- ②+20dBm~-30dBmレンジ
- ↓
- ③+10dBm~-40dBmレンジ
- ↓
- ④ 0dBm~-50dBmレンジ
- ↓
- ⑤-10dBm~-60dBmレンジ

⑧OSC周波数選択SW

OSCの出力周波数の選択に使用します。

SW押下毎に以下の指定になります。

- ①MANUAL ←
- ↓
- ②STEP1
- ↓
- ③STEP2

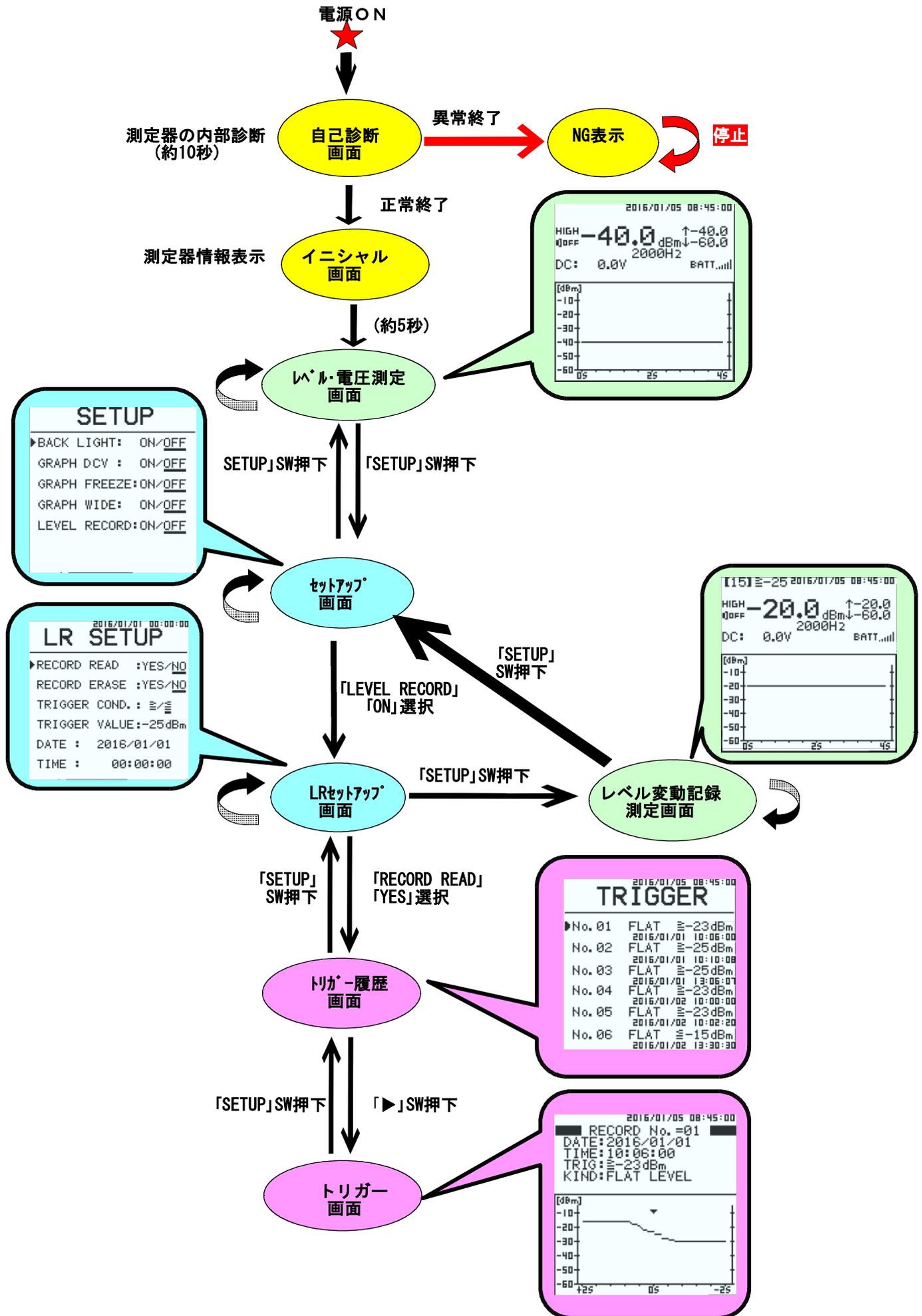
⑯設定SW

以下の設定・選択に使用します。

- ・OSCの出力周波数
- ・OSCの出力レベル
- ・セット・アップの項目選択
- ・トリガー履歴選択

画面説明

本測定器が有する画面は以下に示す9画面であり、その画面遷移は以下の通りです。



◆「自己診断」画面

電源立ち上げ時に表示する画面で測定器の内部診断を行います。 所要時間約10秒

①	SELF TEST	
	TEMP. RANGE 04AB	OK ← ②
	POWER WATCH 0097	OK ← ②
③	KEYPAD TEST	OK ← ②
⑤	CLOCK TEST	OK ← ④
	Ver. 276FC 263FC	OK ← ⑥
	A/D OFFSET 003B	OK ← ⑥
⑦	0-ADJ +30dBm	0011 OK ← ⑧
⑨	0-ADJ +18dBm	0011 OK ← ⑧
	0-ADJ +6dBm	0011 OK ← ⑩
	0-ADJ -6dBm	0011 OK ← ⑩
⑪	0-ADJ -18dBm	0011 OK ← ⑫
	0-ADJ -30dBm	0011 OK ← ⑫
⑬	0-ADJ DCV	FF3A OK ← ⑬

- ① 温度異常チェック
- ② 電源異常チェック
- ③ キーパッド・チェック
- ④ 時計動作チェック
- ⑤ デュアルCPU動作チェック
- ⑥ A/Dコンバータ補正チェック
- ⑦ レベル0調チェック+30dBmレンジ
- ⑧ レベル0調チェック+18dBmレンジ
- ⑨ レベル0調チェック+6dBmレンジ
- ⑩ レベル0調チェック-6dBmレンジ
- ⑪ レベル0調チェック-18dBmレンジ
- ⑫ レベル0調チェック-30dBmレンジ
- ⑬ 直流電圧0調チェック

◆「イニシャル」画面

自己診断後表示される画面で製品の情報を表示し、測定画面に移行します。 所要時間約5秒

①	LRF373-E12	By MIC
②	Serial No. :13100001	
③	Ver. (M-CPU) :1.10D	
	(S-CPU) :276FC	
	(LOGIC) :263FC	
④	Use Time :00000:00	
⑤	Calibrate :2012:11	
	:YYYY:MM	
	:YYYY:MM	
	:YYYY:MM	

- ① 製品形名と副番を表示
- ② 製品のシリアルNO. 表示
- ③ 「2台のプログラム」及び「ロジック」バージョン表示
- ④ 使用時間表示 (時:分)
- ⑤ 製品の校正履歴表示 (年:月)

◆「セットアップ」画面

「SETUP」SWを押下する事により表示される画面で測定器の測定条件等を設定出来ます。

	SETUP
①	BACK LIGHT: ON/OFF
②	GRAPH DCV : ON/OFF
③	GRAPH FREEZE: ON/OFF
④	GRAPH WIDE: ON/OFF
⑤	LEVEL RECORD: ON/OFF

- ① LCDのバックライトの制御が可能
- ② グラフ表示を「電圧値」に変更可能
- ③ グラフ表示を一時的に停止する事が可能
- ④ グラフの時間軸を変更する事が可能
- ⑤ 測定をレベル変動記録計に変更可能

◆「レベル測定」画面

イニシャル画面後表示される画面で測定値は当該のエリアにリアルタイムに表示します。

	2016/01/01 00:00:00	①
②	HIGH	⑥
③	OFF	⑦
	-40.0 dBm	⑧
	↑-40.0	
	↓-60.0	
④	DC: 0.0V	⑨
⑤	BATT...full	
	2000Hz	
	[dBm]	⑩
	-10	
	-20	
	-30	
	-40	
	-50	
	-60	⑪
	0.5 2.5 4.5	

現在時刻 (0sec) 4秒前の時刻 (4sec)

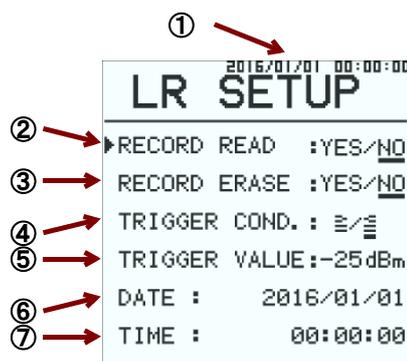
- ① 現在年月日時分秒表示
- ② 入力インピーダンス「HIGH/600Ω」表示 「600Ω」
- ③ スピーカ「ON/OFF」表示 「OFF」
- ④ 測定レベル値を表示 -40.0dBm
- ⑤ 直流電圧値を表示 0.0v
- ⑥ レベル最高値を表示 -40.0dBm
- ⑦ レベル最低値を表示 -60.0dBm
- ⑧ 測定周波数を表示 2000Hz
- ⑨ 電源電圧監視表示 「FULL」
- ⑩ グラフ表示エリア
- ⑪ 選択レンジでの縦軸表示範囲を示します

グラフ表示エリアは測定レンジ指定に連動し縦軸の値が変化し、測定レベル値と同時にリアルタイムに表示します。横軸は「セットアップ」で指定した時間軸 (4/8秒) になります。

「4秒」選択時は約40msの変動、「8秒」選択時は約80msの変動を見る事が出来ます。

◆「LRセットアップ」画面

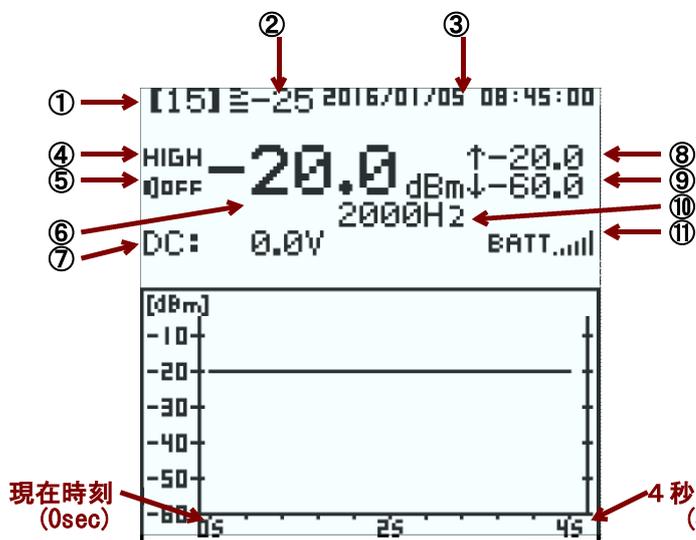
「SETUP」画面にて「LEVEL RECORD (ON)」を選択する事により表示される画面でLRF測定条件等が設定出来ます。



- ①内部現在の日付・時刻を表示
- ②記録された「トリガー測定値」を読み込む事が可能
- ③記録された「全トリガー測定値」を消す事が可能
「YES」にて「消去」、「NO」にて「消去しない」となります。
- ④トリガー条件となる「以下/以上」条件を設定
- ⑤トリガー値を設定
- ⑥内部の日付(年月日)を更新
- ⑦内部の時刻(時分秒)を更新

◆LR(変動記録)測定画面

「LR SETUP」画面で「SETUP」SW押下にて表示される画面で間欠障害の解析に利用できます。
「変動記録測定画面は」以下に示す通り、「トリガー条件」、「トリガー数」及び現在「年月日時分秒」を1行目に表示し、測定値は当該のエリアにリアルタイムに表示します。



- ①現在のトリガー数を表示(15/15)
- ②トリガー条件を表示(≧-25dBm)
- ③現在「年月日時分秒」を表示
- ④入力レベル表示
- ⑤レベル ON/OFF表示
- ⑥測定レベル表示
- ⑦直流電圧値を表示
- ⑧最高値を表示
- ⑨最低値を表示
- ⑩周波数表示
- ⑪バッテリー電圧監視表示

グラフ表示エリアは測定レンジ指定に連動し縦軸の値が変化し、測定レベル値と同時にリアルタイムに表示します。
横軸は「セットアップ」で指定した時間軸(4/8秒)になります。

「4秒」選択時は約40msの変動、「8秒」選択時は約80msの変動を見る事が出来ます。

◆「トリガー履歴」画面

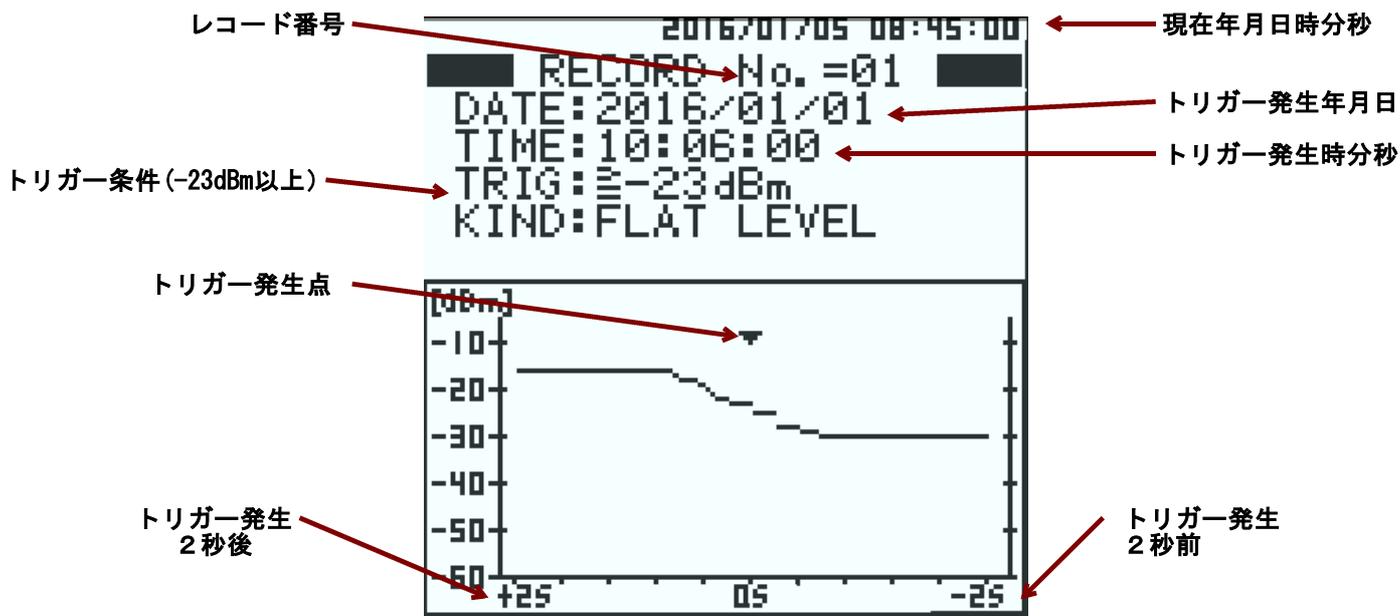
「LR SETUP」画面にて「RECORD READ (YES)」を選択する事により表示される画面で最大15画面のトリガー履歴一覧を見る事が出来ます。

トリガー画面 : No. 1
測定 : フラットレベル
トリガー条件 : -23 dBm以上
トリガー発生年月日 : 2016年1月1日
トリガー発生時分秒 : 10時6分0秒

2016/01/05 08:45:00	
TRIGGER	
No. 01	FLAT ≧-23dBm 2016/01/01 10:06:00
No. 02	FLAT ≧-25dBm 2016/01/01 10:10:08
No. 03	FLAT ≧-25dBm 2016/01/01 13:06:07
No. 04	FLAT ≧-23dBm 2016/01/02 10:00:00
No. 05	FLAT ≧-23dBm 2016/01/02 10:02:20
No. 06	FLAT ≧-15dBm 2016/01/02 13:30:30

◆ 「トリガー」画面

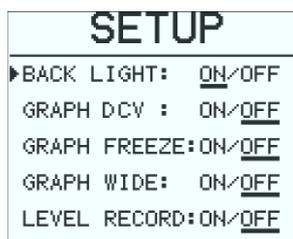
「トリガー履歴」画面にて、当該の履歴に「▲」及び「▼」SWで指定し、「▶」SW押下にてトリガー状態をグラフで見る事が出来ます。



■ バックライト機能

現場では、照明の暗い場所（端子板等の裏側）での作業が多々発生します、この様な時にバックライトをオンにすることにより測定作業が容易になります。

本測定器は、「SETUP画面」にて「BACK LIGHT」を選択し「ON」にカーソルを合わせる事により点灯します。



バックライト オン

【注】バックライトが点灯中は、消費電流が増えるため使用上の注意が必要です。

■ ピークホールド機能

一定時間内に発生した最高・最低値を測定したい事があります。

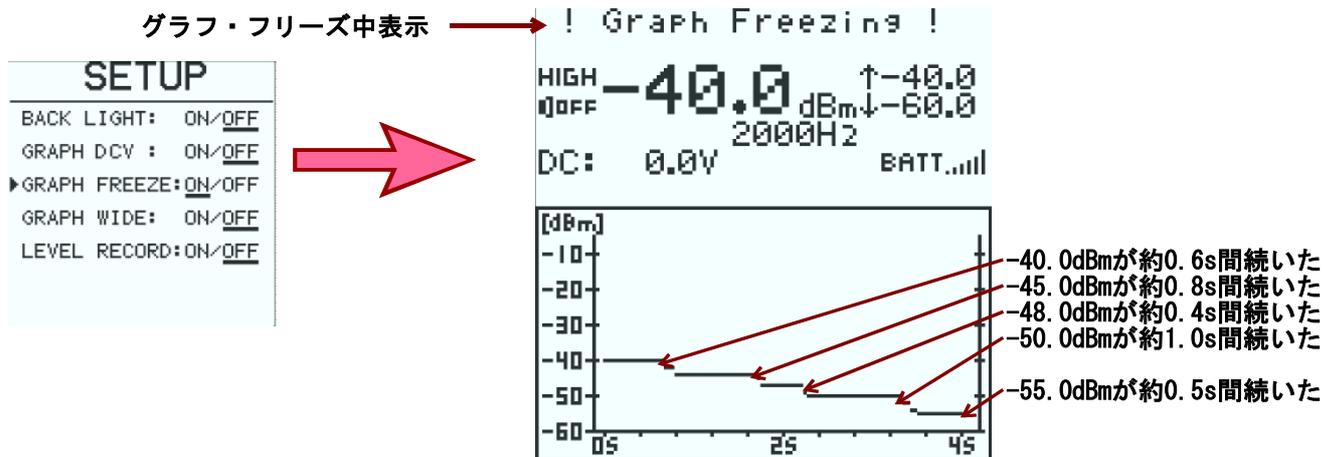
本測定器では、「PEAK HOLD」SW押下から測定したレベル値の最高・最低値を記録する機能が有りますので常時表示を見なくてよくなりました。



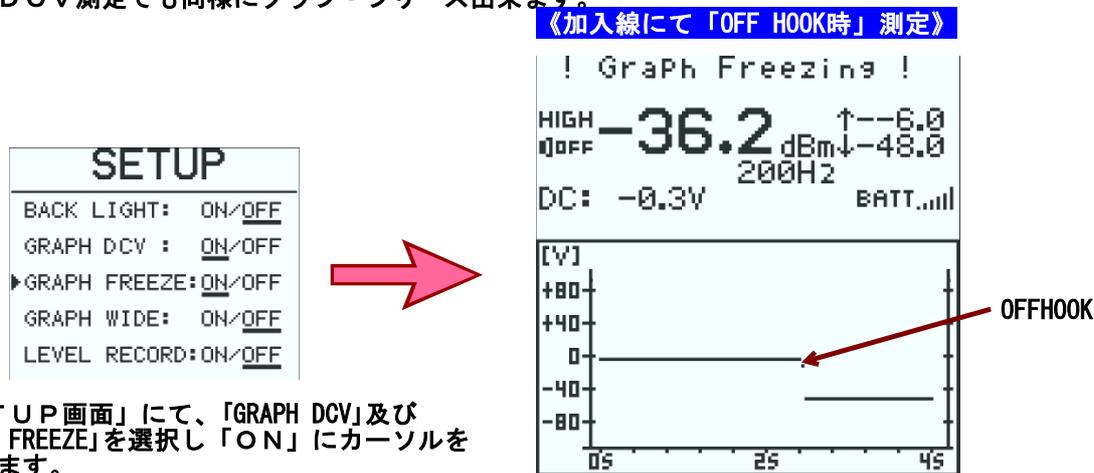
■ グラフ・フリーズ機能

グラフ表示を一時的に停止する機能があります。
その手順は以下に示す通りです。

- ① 「SETUP画面」にて、「GRAPH FREEZE」を選択し「ON」にカーソルを合わせます。
- ② 測定画面にてフリーズしたい時「▲」SWを押下するとフリーズします。
リリースしたい場合「▼」SW押下でリリース出来ます。



DCV測定でも同様にグラフ・フリーズ出来ます。

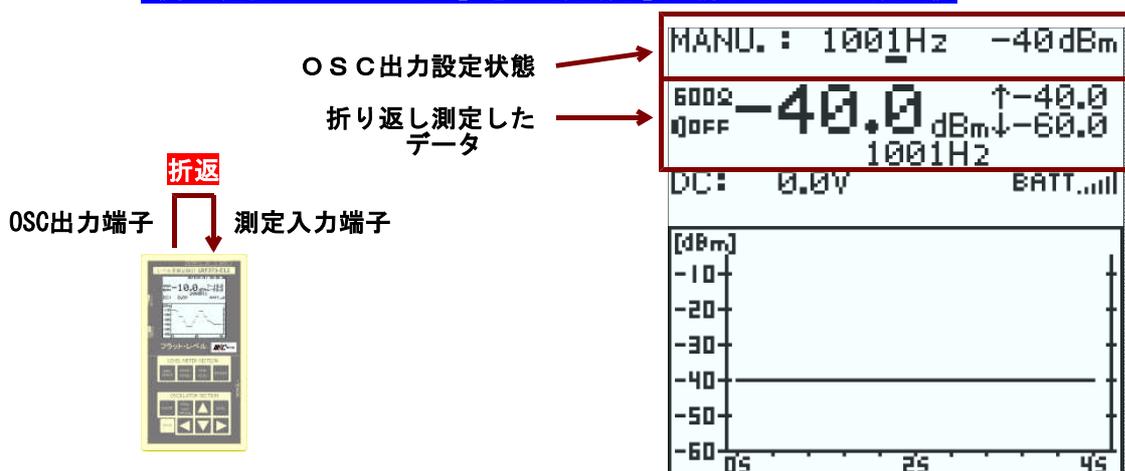


■ 便利な発振機能

本測定器の発振器(OSC)は、マニュアル指定で周波数設定が1Hz単位で設定できますので、用途が広がります。

また、OSCの出力周波数・レベル設定に於いて「▲」及び「▼」SWを規定時間押し続けることにより「連続▲」及び「連続▼」の機能が使えますので設定が容易になります。

《本測定器の「OSC出力」を「測定端子」に折り返しての測定例》

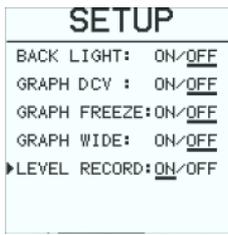


測定事例（レベル変動記録測定例）

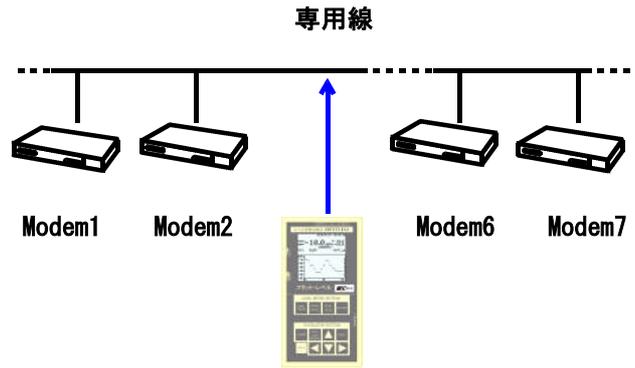
時々発生する間欠障外の追跡に威力を発揮します。「LR SETUP」画面にて記録したい条件を設定します。
以下にモデム通信（間欠通信）に於いて時々発生するレベル低下の障害追跡の測定例を示します。

【時々発生するレベル低下のトリガーのかけ方】

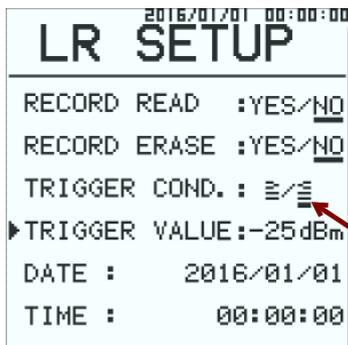
「SETUP」SWを押下



LEVEL RECORDを「ON」にし、「LR SETUP」画面に移動

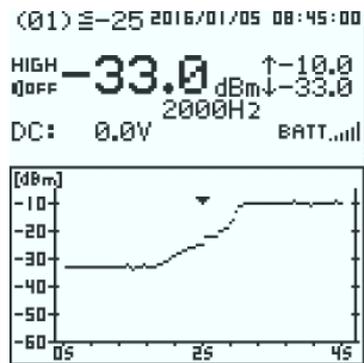


トリガーの条件を設定します



「SETUP」SWを押下
(レベル変動記録測定開始)

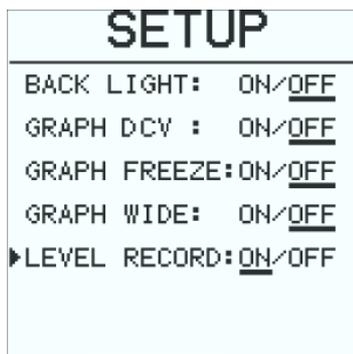
25dBm以下になった場合
トリガーを掛けます。



トリガーが1回発生した画面

【保存されたトリガー画面を参照する場合】

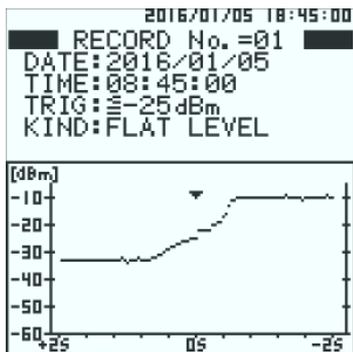
「SETUP」SWを押下



LEVEL RECORDを「ON」にし、「LR SETUP」画面に移動



RECORD READを「YES」にし、「TRIGGER履歴」画面に表示



トリガ-発生時刻

トリガ-発生後2秒

トリガ-発生前2秒

「▶」SW押下

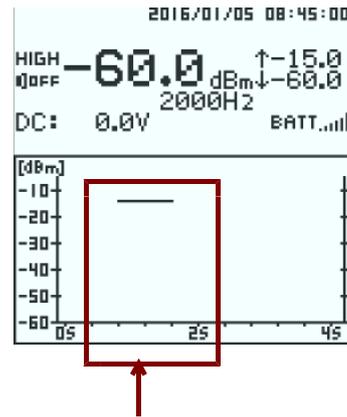
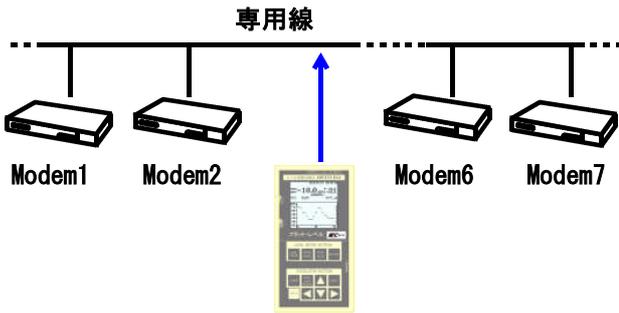
No.	Level	Threshold	Date/Time
No. 01	FLAT	≧-25dBm	2016/01/05 08:45:00
No. 02	FLAT	≧-25dBm	2016/01/05 10:10:08
No. 03	FLAT	≧-25dBm	2016/01/05 13:06:07
No. 04	FLAT	≧-23dBm	2016/01/06 10:00:00
No. 05	FLAT	≧-23dBm	2016/01/06 10:02:20
No. 06	FLAT	≧-15dBm	2016/01/06 13:30:30

「トリガ-履歴」の中から
表示したい履歴にカーソル
「▶」を移動

■ 測定事例（レベル測定例）

以下にモデム通信（間欠通信）のレベル測定例を示します。

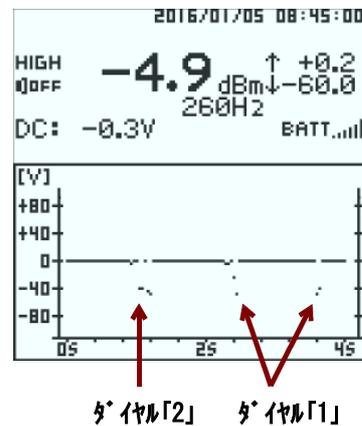
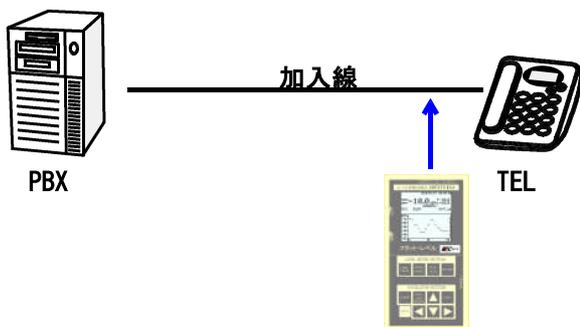
《専用線にてモデムを使用した間欠通信のレベル測定》



Modem1からのキャリアを捕らえた波形
(キャリア送出時間=約800ms間)

■ 測定事例（直流電圧測定例）

《加入線にて「DP10」設定でダイヤル"112"を送出した場合の直流電圧測定》

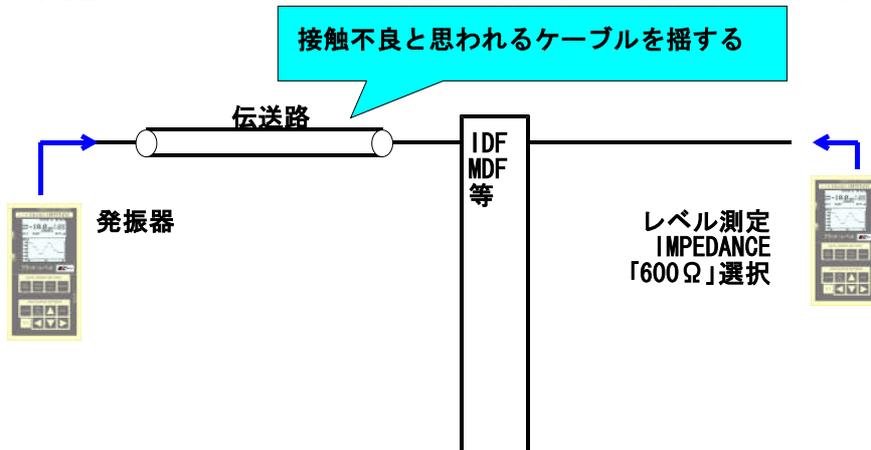


1秒間に10パルス（DP10）
送出した時のライン電圧変化を測定。

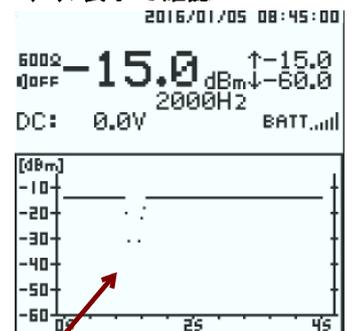
■ 測定事例（伝送路の接触不良測定例）

伝送路にある「MDF」、「IDF」等を含め接触不良を見つけるのに、以下に示す通り2台の測定器を使用し測定する事が出来ます。この時伝送路の接触不良と思われるケーブルを揺らし、レベル測定側でグラフ表示を監視する事により容易に見つける事が出来ます。

(当測定器は、グラフ表示が40msと高速に対応するため可能となりました。)



グラフ表示で確認



接触不良の波形

規格

レベル計	入力インピーダンス	600Ω平衡 (600Ω±2%以内) HIGH平衡 (50kΩ以上)
	測定周波数範囲	200Hz~30kHz (測定範囲外は当該数値の点滅表示)
	測定レベル範囲	+30~-60dBm (測定範囲外は当該数値の点滅表示)
	測定・表示周期	測定周期: 10ms 表示周期: 約320ms (平均値)
	分解度・誤差	分解度0.1dB 誤差±0.5dB以内
	最大・最低値保持	PEAK HOLDスイッチ押下後、グラフ表示時間に同期 4/8秒選択時: 約40/80ms毎に更新 (測定範囲外は当該数値の点滅表示)
	最大入力レベル	+35dBm以内
発振器	出力インピーダンス	600Ω平衡 (600Ω±10%以内)
	出力周波数	マニュアルモード: 200Hz~30kHz 設定分解度: 1Hz ステップ1: 0.3, 0.6, 0.8, 1.0, 1.3, 1.5, 1.8, 2.0, 2.5, 3.0, 3.4kHz ステップ2: 0.2, 0.3, 0.4, 0.6, 0.8, 1.0, 1.5, 2.4, 3.0, 3.4, 3.5kHz (周波数精度: ±0.01%以内)
	出力レベル	-50~+5dBm 設定分解度1dB (出力レベル精度: ±0.5dB以内)
周波数カウンタ	測定範囲	200Hz~30kHz (測定精度: ±2Hz以内) (測定範囲外は当該数値の点滅表示)
周波数カウンタ	測定入力レベル	+30~-60dBm 測定周期: 約1秒 (入力レベル範囲外は"—Hz"表示)
直流電圧測定	入力抵抗	インピーダンスHIGH選択時 1MΩ以上
	測定範囲	-80.0~+80.0v (分解度: 0.1v 測定精度: ±(2%rdg+2dgt)) (測定範囲外は当該数値の点滅表示)
	測定・表示周期	測定周期: グラフ表示4/8秒選択時約40/80ms 表示周期: 約320ms
	最大印加電圧	インピーダンスHIGH選択時 ±100v以内
レベル変動記録	起動	「LRセットアップ」画面にて「SETUP」SW押下で測定開始
	表示	「トリガー履歴画面」及び「トリガー画面」 最大トリガー数: 15個
	条件	「LR SETUP」画面にて設定可能 トリガー条件: 以上・以下 トリガー値: -60~+20dBm 1dBmステップ
音モニタ		スピーカ 音量はボリュームにて可変可能
グラフ表示	グラフ・フリーズ機能	セットアップ画面にて設定可能
	レベル	レベル表示範囲: 縦軸 +30dBmレンジ: +30~-20dBm 分解度: 1.0dB +20dBmレンジ: +20~-30dBm " +10dBmレンジ: +10~-40dBm " 0dBmレンジ: 0~-50dBm " -10dBmレンジ: -10~-60dBm " 横軸 4秒選択時 40ms/Dot (平均値) 8秒選択時 80ms/Dot (平均値)
		直流電圧
	電源	
性能保証 温度・湿度		温度: 0~40°C 湿度: 20~85% (但し結露無き事)
寸法/質量		寸法: W102×H191×D33mm (突起含まず) / 質量: 約400g (電池含まず)

■ 付属品

測定コード PMC373-E01 (M1PS-ミノムシクリップ 1m)	1本
ACアダプタ PAC373-A06 (6v 1A)	1個
乾本体ケース PWC373-001 (ソフトケース)	1個
取乾電池 単3	4本
取扱説明書(検査合格書含む)	1部

■ オプション

測定コード PMC373-E01 (M1PS-ミノムシクリップ 1m)	¥2,300 (税込¥2,530)
" PMC373-E02 (M1PS-ミノムシクリップ 2m)	¥3,100 (税込¥3,410)
" PMC373-E11 (M1PS-M1PS 1m)	¥2,800 (税込¥3,080)
" PMC373-E12 (M1PS-M1PS 2m)	¥3,000 (税込¥3,300)

■ 修理・校正等

校正(納期: 約3週間)	¥20,000 (税込¥22,000)
修理(納期: 都度連絡)	¥42,000 (税込¥46,200)
修理・校正(納期: 都度連絡)	¥50,000 (税込¥55,000)

【注】修理に於いては基本修理価格を示し、基本修理を超える修理は別途お見積りもります。

新規購入時に試験成績書が必要な場合は、お申し出ください。

■ 証明書等

試験成績書(納期: 約3週間)	¥8,000 (税込¥8,800)
校正証明書(納期: 約1週間)	¥2,500 (税込¥2,750)
トレーサビリティチャート(納期: 約3週間)	¥3,500 (税込¥3,850)

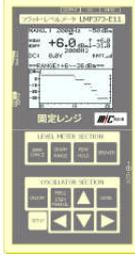
■ 定 価

¥180,000. - (税込¥198,000. -)

弊社他機種紹介

フラット・レベルメータ (固定レンズ)

LMF 373-E11

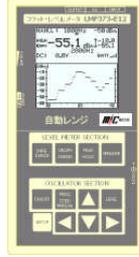


■ 特長

- ◆固定レンズ採用によりメータ式測定器に劣らない応答性を実現。
- ◆回線に重畳した直流電圧を、測定端子の切替を行わず同時に測定。
- ◆測定値の表示は数値表示と時間変化に伴う変動を把握しやすいグラフ表示。
- ◆グラフ表示を一時停止するフリーズ機能

フラット・レベルメータ (自動レンズ)

LMF 373-E12

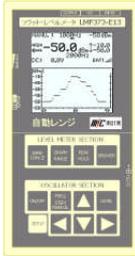


■ 特長

- ◆自動レンズ採用により面倒なレンズ切替操作が不要
- ◆回線に重畳した直流電圧を、測定端子の切替を行わず同時に測定。
- ◆測定値の表示は数値表示と時間変化に伴う変動を把握しやすいグラフ表示。
- ◆グラフ表示を一時停止するフリーズ機能

フラット・レベルメータ (自動レンズ)

LMF 373-E13



■ 特長

- ◆機能絞り込みにより低価格実現
- ◆レベル測定範囲 (200Hz~10KHz)
- ◆回線に重畳した直流電圧を、測定端子の切替を行わず同時に測定。
- ◆測定値の表示は数値表示と時間変化に伴う変動を把握しやすいグラフ表示。
- ◆グラフ表示を一時停止するフリーズ機能

フラット・レベルメータ (自動・固定)がレンズ)

LMF 373-E12A

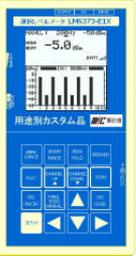


■ 特長

- ◆自動・固定レンズ採用によりポーリング信号の各レベルがアナログ式レベル計を上回る応答が可能。
- ◆回線に重畳した直流電圧を、測定端子の切替を行わず同時に測定。
- ◆測定値の表示は数値表示と時間変化に伴う変動を把握しやすいグラフ表示。
- ◆グラフ表示を一時停止するフリーズ機能

選択レベルメータ (信号伝送用)

LMS 373-E11

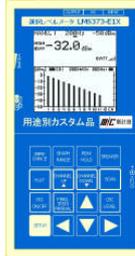


■ 特長

- ◆信号伝送に必要なBPFを9CH搭載
- ◆選択レベル/フラット・レベル 1台2役
- ◆測定値の表示は数値表示と時間変化に伴う変動を把握しやすいグラフ表示。
- ◆CH信号を一括表示する棒グラフ採用
- ◆グラフ表示を一時停止するフリーズ機能

選択レベルメータ (TM・TC高群用)

LMS 373-E12

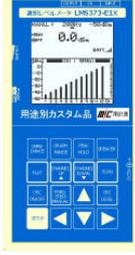


■ 特長

- ◆TM・TC高群 (200~1200Baud)に必要なBPFを11CH搭載。
- ◆選択レベル/フラット・レベル 1台2役。
- ◆測定値の表示は数値表示と時間変化に伴う変動を把握しやすいグラフ表示。
- ◆CH信号を一括表示する棒グラフ採用
- ◆グラフ表示を一時停止するフリーズ機能

選択レベルメータ (沿線情報用)

LMS 373-E13

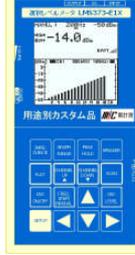


■ 特長

- ◆沿線情報に必要なBPFを12CH搭載。
- ◆選択レベル/フラット・レベル 1台2役。
- ◆測定値の表示は数値表示と時間変化に伴う変動を把握しやすいグラフ表示。
- ◆CH信号を一括表示する棒グラフ採用
- ◆グラフ表示を一時停止するフリーズ機能

選択レベルメータ (TM・TC低群用)

LMS 373-E14

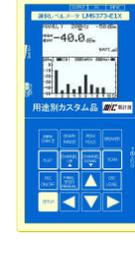


■ 特長

- ◆TM・TC低群 (50Baud)に必要なBPFを18CH搭載
- ◆選択レベル/フラット・レベル 1台2役
- ◆測定値の表示は数値表示と時間変化に伴う変動を把握しやすいグラフ表示。
- ◆CH信号を一括表示する棒グラフ採用
- ◆グラフ表示を一時停止するフリーズ機能

選択レベルメータ (電力TM・TC用)

LMS 373-E15



■ 特長

- ◆電力TM・TC装置に必要なBPFを9CH搭載
- ◆選択レベル/フラット・レベル 1台2役
- ◆測定値の表示は数値表示と時間変化に伴う変動を把握しやすいグラフ表示。
- ◆CH信号を一括表示する棒グラフ採用
- ◆グラフ表示を一時停止するフリーズ機能

選択レベルメータ (7カ所列車無線用)

LMS 373-E16



■ 特長

- ◆7カ所列車無線のメンテナンスに必要なBPFを6CH (107.2Hzを除く)搭載。
- ◆選択レベル/フラット・レベル 1台2役
- ◆測定値の表示は数値表示と時間変化に伴う変動を把握しやすいグラフ表示。
- ◆CH信号を一括表示する棒グラフ採用
- ◆グラフ表示を一時停止するフリーズ機能

◎仕様及び外観は、改良のため予告なく変更されることがあります。

MIC150027AA

MIC 南計測株式会社
Minami Instrument Co., Ltd.

本社 〒238-0111 神奈川県三浦市初声町下宮田865-27
横須賀事業所 〒238-0014 神奈川県横須賀市三春町5丁目4
第2サウコーポ101
TEL. 046-822-2660 FAX. 046-854-7110
http://373-keisoku.jp/
E-mail: user_support@373-keisoku.jp

お問い合わせは